

# 定例公安委員会開催概要

## 1 開催日

令和6(2024)年6月26日

## 2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

### ■全体会議

#### 【警務部議題】

##### ○ 警察あて苦情の受理・処理状況について（令和6年5月末現在）

警察本部から、「警察あて苦情の受理・処理状況について、本年5月中の受理は8件で、前年同期比プラス5件となっている。5月中の処理は0件で前年同期比マイナス6件であった。」旨の報告があった。

##### 《 委員発言 》

「一般の方が何を思い、何を願っているかは、苦情の内容からも把握できるのではないかと思う。小さな声も大事に対応していただきたい。」

##### ○ 警察部外協力者に対する感謝状の贈呈について

警察本部から、「東北管区警察局長感謝状は、警察上顕著な功労があると認められる方に毎年7月1日付けで贈呈される東北管区警察局長の感謝状であるが、本年は、東北各県及び東北管区警察学校からの推薦者13名が受賞し、当県から中谷敬明様、成ヶ澤靖様が受賞した。中谷敬明様は、平成13年4月から岩手県立大学・社会福祉学部の非常勤講師、平成29年4月に同学部・人間福祉学科教授を経て、本年度から同学部学部長に就任し、現在に至っているが、平成13年の「いわて被害者支援センター」設立への協力、設立後は同センターの運営に尽力されたほか、事務局長や理事の職を経て、令和元年から公益社団法人に移行した同センターの理事長に就任している。また、「岩手県犯罪被害者等支援連絡会」の会長も兼任しており、同会の活性化にも寄与するなど、22年余の長きにわたって犯罪被害者等支援に尽力され、警察活動に協力されたものである。成ヶ澤靖様は、平成2年3月に岩手医科大学を卒業後、岩手県内の大学病院等において勤務した後、平成18年4月に「さくらの内科クリニック」を開業し、現在に至っているが、平成20年6月から北上警察署の警察協力医として、通算15年余の長きにわたり深夜、早朝、休日を問わず、死体検案業務に従事しているほか、通常診療から検案までをこなす姿は、地域医療従事者の鑑であり、若手医師の手本となっているものである。本業で多忙を極めるなか、警察からの検案要請に対して快く現場臨場するなど、これまで多くの死体検案に従事し、犯罪死の見逃し防止に尽力されている。そのほか、人格識見とも優れ、満10年の間、警察活動に顕著な功労があった個人又は団体に贈呈している警察本部長感謝状については、個人31人と8団体に決定した。贈呈日等については、東北管区警察局長感謝状は、受賞者と日程調整の上、

7月中旬に伝達する予定としているほか、警察本部長感謝状は、本年7月1日以降に、上申のあった所属長から伝達する予定としている。」旨の報告があった。

### 【生活安全部議題】

#### ○ 警察庁指定広域技能指導官（通信指令）による実践指導の実施について

警察本部から、「令和6年6月19日（水）及び20日（木）に警察庁指定広域技能指導官（通信指令）による実践指導を実施した。受講者は、対面28人、オンライン19人の合計47人であり、講師は、警察庁指定広域技能指導官（通信指令）静岡県警察本部地域部通信指令課二俣雅人警部ふたまたまさと（59歳）である。警察庁指定広域技能指導官は、全国的に見て極めて卓越した専門的な技能、知識を有する者であって、他の職員の模範と認められる者を警察庁長官が指定することにより、全国的に当該分野の技術向上を図ることを目的としており、通信指令では、全国で10名が指定されている。実践指導内容としては、通信指令による警察活動の強化や初動を安定させる報告と技能、110番受理・指令要領等に関する講義のほか、事案想定（車両使用無差別殺傷・アポ電強盗）に沿って通信指令課員が受理及び指令の実技を行った後、指導官から指導を受けた。」旨の報告があった。

### 【交通部議題】

#### ○ 第54回県下白バイ安全運転競技大会の開催について

警察本部から、「白バイ乗務員の受傷事故防止に資するための運転技術向上と、士気高揚及び融和団結を図ることを目的に第54回県下白バイ安全運転競技大会を開催する。大会は、令和6年7月5日（金）及び6日（土）の2日間、下田トライアル場及び自動車運転免許試験場で開催され、7月5日（金）にトライアル走行操縦競技、7月6日（土）にバランス走行操縦競技と傾斜走行操縦（スラローム）競技が行われる。選手区分としては、第1部が白バイ特別訓練員及び白バイ特別訓練員経験者、第2部が白バイ乗務歴が通算して1年以上の者、新隊員の部が白バイ乗務歴が通算して1年未満の者である。」旨の報告があった。

### 【警備部議題】

#### ○ 原子力関連施設警戒警備に伴う本県警察官の特別派遣について

警察本部から、「東京電力株式会社福島第一原子力発電所の警戒警備に伴い、福島県公安委員会から当県公安委員会に援助要求がなされたことから、本県警察官を派遣しようとするものである。」旨の説明があり、決裁した。

### 【警察学校】

#### ○ 令和6年度岩手県警察学校オープンキャンパスの開催について

7月6日（土）に開催予定のオープンキャンパスについて説明する。会場は警察学校体育館をメイン会場とし、教場、射撃場のほか校舎前等の屋外のスペースも使用する。参加対象者は、今年度の警察官及び事務職員の採用試験対象者のほか、来年度以降の受験資格対象者の参加も見込み、進路指導等が行われる高校1年生以上としている。定員は、最大で100名程度を見込んでいるが、現在募集中のため参加人数は確定していない。主な実施

内容は、始めに県警音楽隊ミニコンサートを行い、その後グループに分かれて射撃場での採用試験案内と警察職員への質疑応答、警察官としての団体行動を修得させるための基本動作と号令等の訓練である点検教練とデモ行進や暴動等に対し部隊で規制や制圧をするための警備実施訓練の見学、指紋採取活動等の鑑識作業の体験、早池峰寮前でのパトカー、白バイ及び機動隊災害レスキュー車の展示並びに交番警察官の勤務の概要や装備品の紹介と制服の着用体験等を見学、体験してもらう。参加者に、警察学校の訓練や県警察の仕事の一部を知ってもらうことで興味を持ってもらい、人材確保に努めたい。

#### 《 委員発言 》

「とても良い取組であると思う。オープンキャンパスに参加することにより、警察を身近に感じる方もおり、採用活動にも良い影響を及ぼすものと思われるので、積極的な声かけをしていただきたい。」

#### ■個別会議

##### ○ 監察課

監察課業務報告

##### ○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁

##### ○ 交通機動隊

県下白バイ安全運転競技大会における公安委員会委員の対応についての説明、決裁

##### ○ 総務課

公安委員会あて文書の受理についての説明、決裁